

シヤンハイヨンジ 上海明利包装印刷 (上海市)



設立約15年で145人の従業員を抱える一大企業に成長した

を技術で融合するラベルづくりに取り組む。 銭社長は「顧客にとって重要なのは『ブランディング』。ラベルやパッケージを通じて商品の品質の高さを印象づけること、他社と差別化を図ることが求められる。印刷品質、機能共に申し分なく、デジタル印刷機を導入したことで顧客の満足度が向上した」と評価する。

SurePress 導入後、社内にデジタル部門を創設したという同社。専任営業が、従来とは異なる仕事の取り方で新規開拓を積極的にこなす。食品や飲料、日用品にコスト系と広域にわたって市場リサーチを行い、新規商品を送り出す動きのある会社にアクセス。複合的な要素を持たせた多機能や、製版不要でアナログ印刷よりも短納期対応に有効な点、必要な時に必要な量をオーダーすることで在庫管理やコストダウンにも効果的といった運用面も含め優位性をプロモーション中だ。

こうしてデジタルの運用を積極化する背景には、都市構造にも関わっている。小ロット需要の増加に加えて、人件費が上がり始めていることを銭総経理は指摘する。上海のような大都市では顕著で、生産地と消費地が近い上海では、ラベルに高い印刷品質を要求する顧客へタイムリーな納品を行う企業間競争が年々激化しているのだという。印刷に費やす時間に納品までの時間と、デジタル印刷事業は「時間」に対するコスト意識を持つ動機付けにもなったと話す。

現地のマーケット事情を、銭社長はこう見ている。「中国のラベル市場は、この5年間急速に発展を遂げた。成長率で言えば年率10%以上と、いわゆる成長途上であったため事業は非常にやりやすい面はあった。一方この先の5年間は、同7%程度と見込まれている。ピークを越え緩やかな局面となるため、ここまで通用した手法だけ続けていても成功は約束されない。今後はより合理的な手段、もっと特徴ある事業を展開して個性を發揮していかなければ、市場に淘汰されてしまう」

設立から15年が経ち「企業の成長はもちろん、さまざまな経験を通じて自身も成長できた」とこれまでの軌跡を振り返る。経営責任者として常に社員の幸せを第一義とし「それを担保するには会社の成長が必要不可欠。気概と使命感を持ち、時流に合わせた組織の改革に挑んできた種もりだ」と同氏。数々の機械を導入し事務所や工場も建て、いろいろ苦労も多かったが「当時ラベル印刷会社を立ち上げるという選択は正しかった」と説く。

最後に銭社長に仕事にける思いを聞いた。「企業である以上当然利益を追求するが、社員の幸せも同様に重視し追求する。経済成長を遂げた日本は、利益追求に加え従業員を大切に管理がしっかり成されている印象だ。中国の企業は総じて利益重視に軸を置いた日本型経営について興味を持っている」「人は考えも価値観もそれぞれ異なり、習慣も違うもの。どのような違いがあっても、すべての社員を等しく大切にしなければならぬ。市場のトレンド、顧客のニーズなどいかなる変化に対しても順応しているよう、これからの企業も人も成長していきたい」

Business NOW scene#31

上海明利包装印刷有限公司(銭雪彬=クイン・シェ・ピン社長)は2000年3月に設立。ラベルは主に工業系、医薬品やトイレタリー関連、食品ラベルも手がける。 銭社長は元々、建築関連の事業に従事していた。「新しく事業を立ち上げよう」と1999年に職を辞した。軍資金数十万円で、どういったビジネスが今後成長を見込めるのか調査した末、ラベル印刷会社に希望を見出し、同社を設立したのだという。



銭 雪彬 社長

現在は従業員145人を抱える一大企業に成長。設備は中天的オフセット間欠機、太陽機械製作所の凸版輪転機のほか、昨年3月にポストのフレクソ機を、そして13年にエプソンのインクジェットデジタルラベル印刷機「SurePress L-4033AW」を導入した。

「3年前に SurePress の存在を知ったのを機に、デジタルプリンティングに関するビジネスモデルについてマーケティングを行った。そこに高品質な印刷物が要求される機会の増加と、小ロット需要の確実な増加を把握した。マーケットの動きを確実に捉えそれに適応していくため、銭社長は「同機が最適」と選択したのだという。

「中国は現在、世界経済に大きな影響を及ぼす存在。そしてここ上海は、海外から大規模の会社が次々と進出してくる。今はまたとない大きな好機。そんな目の前のチャンスを、確実に掴まなければならぬ。デジタル印刷機を導入したことで、われわれは今後さらにステージを上げていきたいと考えている」

これに付随して同社は現在、SurePress で少量オーダー以外に特徴のある機能性ラベルづくりにも着手。偽造品が多く流通する国内事情を受け、これを防止するためのセキュリティー機能を有するものや、流通経路をトレース可能とする仕組みをラベルに付加したものだ。さらに中国では昨年、すべての医薬品に20桁のバーコードの添付が義務づけられており、同機による可変情報印刷に先述の偽造防止機能を追加させるといったアイデア



オフ間欠機に凸版輪転機(上)、そしてデジタル印刷機も設備

TOP インタビュー

大阪シーリング印刷

大阪シーリング印刷(大阪府天王寺区小橋町、松口正社長)は2006年7月20日(第4次産業革命)を企業方針に掲げ、国内外における新しいビジネス戦略を推進している。海外では成長著しいASEAN地域の進出、国内ではデジタル印刷をベースとした新しいビジネスの構築に着手しており、近い将来に成果もたらされると予想される。松口社長に、国内外におけるビジネス戦略の現状と、ラベル産業方向について話を聞いた。



松口 正 社長

「2015年の貴社に見れば、日本国内の人口が減少傾向にある中、従来「収益ともに前年を上回る」常識通りのビジネスを手がけてきたとしても、これ

からは企業の、そしてラベル産業の成長を見込めないと考えます。現在、日本国内におけるビジネスの常識は大きく変化しています。その常識をいかに認識し、企業方針を掲げて行動に移す必要があるのか、それは、国内だけではなく、海外での事業も含めた包括的なビジネス戦略が重要となります。これを踏まえ、当社はすでに動き始めたロジックが複数あります。まず、海外販路についてお聞きしたいのですが

「現在、タイ、インド、オーストラリア、中国、韓国、ASEAN地域に余裕があるため、いずれはASEAN地域に設備を導入することに考えています。その際は、ロイヤルベリ印刷(株)の敷地内に工場を建設中です。同社は従業員数60人と、順次良品ラベルへの

「OSPインダストリー4.0」積極展開へ

タイの新工場竣工とデジタル印刷事業推進



タイの印刷会社と提携して現在建設中の新工場(完成予想図)。工業用ラベルなどを製造する予定

「新工場には、レタートップ、後加工機、2台の印刷機、3台、後加工機2台の計6台、従業員は日本人2人、タイ人5人でスタートします。もともと工場敷地に余裕があるため、いずれはASEAN地域に設備を導入することに考えています。その際は、ロイヤルベリ印刷(株)の敷地内に工場を建設中です。同社は従業員数60人と、順次良品ラベルへの



門司工場に設置している「HP Indigo」デジタル印刷機

「タイの新工場竣工とデジタル印刷事業推進」は、日本の印刷品質がアジアや東南アジアで認められ、現地企業との提携を促している。ASEAN地域に設備を導入することに考えています。その際は、ロイヤルベリ印刷(株)の敷地内に工場を建設中です。同社は従業員数60人と、順次良品ラベルへの



「タイの新工場竣工とデジタル印刷事業推進」は、日本の印刷品質がアジアや東南アジアで認められ、現地企業との提携を促している。ASEAN地域に設備を導入することに考えています。その際は、ロイヤルベリ印刷(株)の敷地内に工場を建設中です。同社は従業員数60人と、順次良品ラベルへの

「タイの新工場竣工とデジタル印刷事業推進」は、日本の印刷品質がアジアや東南アジアで認められ、現地企業との提携を促している。ASEAN地域に設備を導入することに考えています。その際は、ロイヤルベリ印刷(株)の敷地内に工場を建設中です。同社は従業員数60人と、順次良品ラベルへの

「タイの新工場竣工とデジタル印刷事業推進」は、日本の印刷品質がアジアや東南アジアで認められ、現地企業との提携を促している。ASEAN地域に設備を導入することに考えています。その際は、ロイヤルベリ印刷(株)の敷地内に工場を建設中です。同社は従業員数60人と、順次良品ラベルへの

「タイの新工場竣工とデジタル印刷事業推進」は、日本の印刷品質がアジアや東南アジアで認められ、現地企業との提携を促している。ASEAN地域に設備を導入することに考えています。その際は、ロイヤルベリ印刷(株)の敷地内に工場を建設中です。同社は従業員数60人と、順次良品ラベルへの

実績、続々。成果、着々。

小ロット対応、短納期、高画質が、業績に直結。インクジェットデジタルラベル印刷機「SurePress」さらに、市場の声に応えるホワイトインク搭載モデル誕生。

「小ロットの受注でも利益が出る!」「短納期の要求にも柔軟に対応できる!」「商品のシズル感まで表現できる!」デジタルだからその優れた特長と、エプソンならではの画質技術で、発売以来ラベル業界の高い支持を受け、多彩な印刷現場で活用されているデジタル印刷機「SurePress L-4033A/AW」。これからは、その性能と使いやすさ、経済性で、ラベル印刷のさまざまな課題を解決していきます。

実機を日野デモルーム(東京)で*。その実力をお試しください。

隠れ性の高いホワイトインク搭載のSurePress L-4033AWをご用意しており、実際の印刷データ・基材などをお持ちいただき、テスト印刷・後加工の検証が可能です。

*:日野デモルームは完全予約制です。

Inkjet Digital Label Press
SurePress L-4033A/AW
シュアプレスのホームページ
<http://surepress.jp>



詳細についてはお問い合わせください。
03-5321-9733

【受付時間】9:00~17:30 月~金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)
エプソン販売株式会社 シュアプレス専用ダイヤルまで

エプソン販売株式会社 セイコーエプソン株式会社